

投資する 築く 育む

マニトバ



# マニトバのタンパク質の優位性

持続可能な植物性及び動物性タンパク質の生産、加工、そしてイノベーションを目指すマニトバ。

マニトバには、貴社のタンパク質事業に投資し、それを築き、育成するのに最適な場所としての多くの優位性が備わっています。それには次のものが含まれます。

- 植物性・動物性タンパク質の供給源が身近にある
- 優れた輸送サービス
- 競争力のある事業費
- 競争力のある賃金で熟練した労働力を雇用
- 研究とイノベーション能力
- 生活の質の高さ

## 再生可能エネルギーの優位性

マニトバの99%以上の電力は持続可能で、二酸化炭素排出量がほぼ皆無の水力発電によって生成されており、豊富で安定したエネルギーを供給しています。同地方の産業用電力は、北米でも最も安価な場所の一つです。消費者が持続可能な方法で製造された製品を求めるようになる中、多くの企業はマニトバが打ち出す価値提案をに理解を示しています。

「マニトバは企業や事業主を優遇する精神を大切にしており、ここには教養のあるプロフェッショナルな人材が集い、強靱な物流基盤が充実し、また水力発電からの安定した、競争力のあるコストの持続可能なエネルギーが整備されています。これが、Roquetteを、植物性の食品材料や、健康、栄養食品の市場での世界トップ企業を確固たる地位に押し上げ、当社が植物性タンパク質のパイオニアとして成長するのを助けているのです。」

ドミニク・ボーマン、代表取締役、Roquetteカナダ



## 中心地

戦略的にも北米の中心に位置するマニトバは空輸、鉄道、道路輸送などへの接続も良く、国境での待ち時間は平均10分以下で、国際市場に容易にアクセスできます。マニトバは、内陸輸送ルートとして要の地であり、カナダと北米の市場を中心位置で結び、さらに太平洋、大西洋側からアジア、オーストラリア、ヨーロッパへとアクセスすることができます。

「マニトバは当社の食品製造事業を始め、それを育てていくのに最適な場所です。地理的に国の中心に位置するので物流面でも優位で、さらに忠実で勤勉な人材が集うので、困難を解決し、機敏に対応することができました。」

コリーン・ダイク、所有者および設立者、GORP Clean Energy Bar

## 鉄道、空輸、海運へのアクセス

- ウィネペグは、3つの鉄道が走るカナダ西部で唯一の街です。カナダ太平洋鉄道、カナディアン・ナショナル鉄道、バーリントン・ノーザン・サンタフェ鉄道により、北米中の市場に直接対応できます。
- カナダ西部の道路輸送の主要拠点であるマニトバには、数多くのトラック運送会社が存在し、州間や、国境を越えた輸送が可能です。カナダで最も従業員数が多いトラック運送会社10社のうちの2社が、マニトバに本社を置いています。毎日平均900台のトラックが、マニトバと米国の国境を往来しています。
- 24時間操業するウィネペグのジェームス・アームストロング・リチャードソン国際空港は、カナダでは空輸で最も忙しい空港です。複数のテナントを抱える空輸物流施設が、航空貨物管理のために建設されており、低温物流、いたみやすい商品、家畜用の施設が拡張されています。
- 鉄道で行けるポート・オブ・チャーチルには、平原地域で唯一の深水港があり、ヨーロッパや大西洋にある市場にアクセス可能な好立地となっています。港には4つの深海の停泊所があり、パナマックス級の船舶が停泊できます。港湾処理能力は、一季あたり約100万トン以上の穀物が処理できることが推定されます。北極の温暖化が進むにつれて、ポート・オブ・チャーチル港の運営期間も延びています。



## マニトバに投資する

マニトバ州政府は個別のサービスを提供し、マニトバへの投資を検討している企業に対してそれぞれの担当者を割り当て、コンシェルジュとして包括的なサービスを提供します。マニトバ州政府は、同州で事業が成功し、繁栄できるよう尽力しています。マニトバには近年、15億ドル以上もの農業食品関連の投資が行われました。貴社もマニトバのタンパク質の利点を楽しんでいる企業に加わりましょう。

- Roquette社は4億ドルを投資して、世界最大のエンドウ豆のタンパク質加工施設をポータージ・ラ・プレーリーに建設しました。
- HyLife Foodsは1億7600万ドルを投資して、ニーワパの加工施設を拡張し、垂直統合型運営で、豚の生産を増やしました。
- マニトバDairy Ingredients Ltd.はウィネペグの乳製品加工施設に1億ドルを投資しました。



- Merit Functional Foodsは、ウィニペグの近くにあるローサー自治体に、エンドウ豆と菜種タンパク質の加工のために6500万ドル投資しました。
- Richardson Internationalはリチャードソン・イノベーション・センターに3千万ドル投資し、農業食品研究と製品の革新を推進しています。

## ご存じですか？

- Maple Leaf Foodsのウィニペグにあるベーコン製造施設は、カナダ最大のものです。
- Manitoba Harvestは世界最大の麻の実食品の製造元です。

## 革新の強者

マニトバには数々の団体が拠点を構えており、持続可能なタンパク質の生産に企業が革新をもたらすことを可能にしています。国際的に名の知れた研究者たちが、多くの研究開発センターに勤めています。

「ラボ分析、感覚検査から、梱包まで、マニトバには全てが揃っています。食品開発センターのような国際レベルの機関に簡単にアクセスできるため、当社の事業に多大な恩恵をもたらしてくれます。」

アール・マクラーレン、社長兼CEO、Manitoba Starch

- 食品開発センターには、最先端のリソースと専門知識が備わっているので、クライアントは現地と国際市場のために革新的な食品を開発・生産できます。
- **Canadian Centre for Agri-Food Research in Health and Medicine**(健康・医学における、カナダ農業食品研究センター)では、栄養補強食品、天然・健康食品、機能性食品の健康における利点を研究しています。
- リチャードソンセンター機能性食品と栄養補強食品研究所では、平原からの収穫物の生理活性化合物と、それがいかに人の健康に影響を与えるかを研究しています。
- カナダ国際穀類機関は、油糧種子、豆類、特別作物を製粉し、焼いて加工する技術の専門知識をクライアントに提供しています。

- レッド・リバー専門学校の草原研究キッチンでは器具と料理の専門知識を提供しており、商品のプロトタイプや材料適用の研究ができます。
- 企業の機械知能と学習のイニシアチブは産業界と学会に働きかけ、農業食品業界における人工知能テクノロジーの統合を加速しています。

連産物を利用し価値を最大化することで食品加工の収益性をサポートします。例えば、Burnbrae農家は、食品開発センターで、卵の殻の廃棄物をカルシウムが豊富な健康食品に変えることができました。

「アズラのキッチンには高級食品加工業者として、材料、器具、研究・開発など独自のニーズがあります。会社はマニトバに拠点を置くので、ポーツ・ラ・プレーリーの食品開発センターと密に作業し、目標に達することができました。マニトバが提供する利便性は計り知れません!」

ジョシュ・アルカナ、社長兼CEO、アズラのキッチン

## 非常に競争力のある事業費

KPMGの「競争力のある代替品」の調査の最新版によると、マニトバで最大の街ウィニペグは、事業を営むのに北米中西部では最もコストが低い街と評価されました。

「マニトバは、供給ネットワークと運営費の低さのおかげで、食品加工に最適な場所となっています。」

レネ・ケーヒル、最高執行責任者、Dunn-Rite Products



## 教養のある、プロフェッショナルな人材

- 弊社の従業員は、徹底した労働倫理、労働の質、献身的な働きで有名です。
- マニトバ州が推奨するプログラムは、技能を擁し、かつマニトバ州に永住しようと思っている移住者に人気があります。
- 医療サービスは国民健康保険で賄われているので、マニトバの会社から直接出される福利厚生には含まれません。
- 同州の大学や専門学校では、積極的に業界と協働し、現在およびこれからの労働のニーズに合ったプログラムが組まれています。

「マニトバには、多様で、技能を擁する人材が集い、またカナダで最も競争力のある先進的な経済環境が整っています。」

ジル・フロメント、上級副社長、政府・産業関係、Parmalat

## 生活の質の高さ

- マニトバの住民は、住居費と生活費が安価で、皆が憧れる質の高い生活を送っています。
- マニトバには数々の世界級の文化、スポーツ、娯楽施設があり、それにはロイヤル・ウィニペグ・バレエ、ウィニペグ交響楽団、ウィニペグ・ジェットスなどのナショナルホッケーリーグのチームが含まれています。また、多様なアウトドア活動や、異国の料理も楽しむことができます。
- 2019年には、ロンリープラネットの自由旅行ガイドの訪ねてみたい地域トップ10の年次リストで、マニトバは8番目に選ばれました。

## マニトバとは

経済的にも多様なため、カナダでも経済が最も強く安定している地域です。

「マニトバは積極的で、事業に開けたアプローチを取っているため、当社はマニトバに投資し、マニトバで成長し、世界トップレベルの豚肉食品を国際市場で販売し、競争することができます。」

クロード・ヴィールフォーレ、社長、HyLife

## 農業食品産業

- マニトバでは、カナダの農産物の約10%が生産されています。三分の一の畜産と、菜種、小麦、大豆、豆類の三分の二はマニトバ産です。
- 食品と飼料の加工はマニトバの最大級の製造業の副次産業で、2018年には製造販売の26%を占めており、それには食肉、冷凍ポテト、穀類と油料種子、乳製品、鶏肉、農業用飼料と野菜製品が含まれています。
- 食品加工業は成長し続け、マニトバの乳製品、食肉、ポテトと豆加工施設に新たに主要な投資が行われています。

「我々はマニトバの農家と加工業者間において最高の関係を築いており、それは小売りや消費者にも影響を与えています。」

ジェフ・セネボルド、マーケティング・営業部長、Winkler Meats



## 詳細は下記の通りです。

我々が持つ数々の競争上の優位性がいかに貴社のビジネスを推進していくか、調べてみませんか。

電話：1-844-769-6224 • ファックス：204-948-4613 • Eメール：mbproteinadvantage@gov.mb.ca

ウェブサイト：[www.manitoba.ca/agriculture](http://www.manitoba.ca/agriculture)にアクセスして、proteinをクリックしてください

ご要望があれば、別の形式でも同資料を提供いたします。